

地域いきいき健康マップ

瀬田地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会

1 唐橋公園



瀬田の花火大会を眺められる場所としても知られている公園で、市民プールやテニスコートもあります。瀬田川で練習をしている競技用ボートや瀬田の唐橋も見ることのできる貴重な公園です。

2 Café fukubako(カフェ フクバコ)



珍しい植物が随所に置かれたお洒落な店内は、コーヒーの良い香りが漂っています。産地からこだわった美味しいコーヒーが自慢です。また、店主オリジナルのスイーツも自信作! 2Fからは瀬田川も見渡せ、ロケーションも最高です。

3 雲住寺

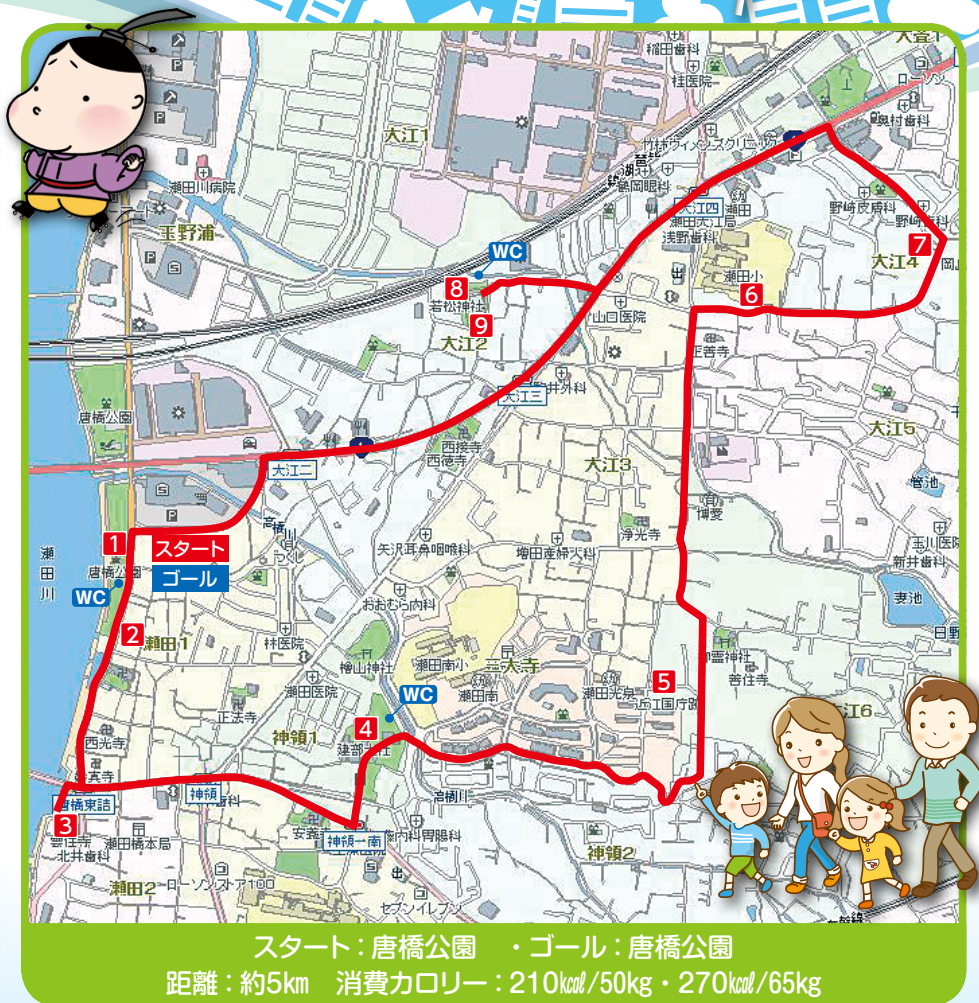


応永15年(1408年)に開かれたお寺で、山門を入ると左手に「百足(むかで)供養堂」と書かれた小さな六角堂があり、寺を開かれた時の城主・浦生高秀から逆上ること14代前の藤原秀郷(依藤太=たわらとうた)により退治されたむかでの供養堂があります。

4 建部大社



近江一の宮。祭神は古代日本の統一で活躍した伝統上の英雄、日本武尊(やまとたけるのみこと)となっています。もとは、神埼郡建部郷にまつられており、天平勝宝7年(755年)現在地に移りました。鎌倉時代は、軍神として源頼朝などの武家の信仰を集めており、宝物館で社宝を一般公開しています。



スタート：唐橋公園 ・ゴール：唐橋公園
距離：約5km 消費カロリー：210kcal/50kg・270kcal/65kg

4 たけべたいしや 建部大社

5 おうみくちょうあと 近江国庁跡



古代律令国家から平安末期(645年～1192年)において国の行政の中心的役割を果たした地方行政機関でした。今の県庁、裁判所、警察、税務などを併せたような役所でした。

6 榎ノ木原と西行屋敷跡



西行は自然を愛し23才で出家して諸国を行脚し、仏道修行に励みました。また、歌人しても非凡なものを発揮して、平安時代の終わり頃の代表的な歌人の一人でした。西行は一時、この地に移り住んでいたと伝わるいい伝説が地元に残されています。



7 Koppe(コッペ)



店の名前の由来にもなっているコッペパン。昔ながらの少し硬めのコッペパンではなく、とてもやわらかくて食べやすい食感が特徴で、お子様からご年配の方まで支持を頂いています。

8 若松神社



御祭神は若松大明神、宇賀大明神(白蛇神霊)を祀っています。創建は欽明天皇の頃で光仁天皇の宝亀8年(777年)に湖水が絶え困っている時、天皇は湖辺の神社に祈願され、斎主大明神の満珠をたまわり若松大明神と改め、以後大江の里の鎮守として尊敬を深めています。

9 若松神社内古墳



墳丘部は削られています。もとは横穴式石室をもつ円墳です。珍しい土師質(はじしつ)の亀甲形陶棺をはじめ、金輪などの金属製品や土師器、須恵器が出土しています。7世紀初頭の古墳と考えられており、現在は陶棺の複製が置かれています。

